幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
（一般財団法人スマイルアース）
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-e.org
住所：富士町藤瀬724-4

深まる秋、笹沢左保記念館へ足を運んでみませんか？

突然ですが、富士町のみなさん、須田地区にある笹沢左保記念館をご存知ですか？　その存在は知っていても、実際に訪れたことのある方は多くないかもしれません。今回、その笹沢左保記念館を訪れ、館長の島ノ江修治さんにお話を伺ってきました。

古湯温泉、杉乃家旅館の前を通り、山華の正を過ぎて、少し坂を上ったところに、笹沢左保記念館はあります。以前、この紙面でご紹介した切子工房『孤遊庵』のちょうど目の前です。

真っ白い壁に赤い屋根、風見鶏までついたこの素敵な建物は、作家笹沢左保が昭和六三年から七年間暮らし、百冊もの作品を生み出した邸宅です。

現在の笹沢左保記念館

笹沢さんは、昭和六二年、第四回古湯映画祭にゲスト出演。その際、古湯を散策したり、人々と交流したりするうち、古湯の魅力を実感しました。横浜で生まれ、都会で育った笹沢さんは、小さい頃から田舎への憧れがあり、

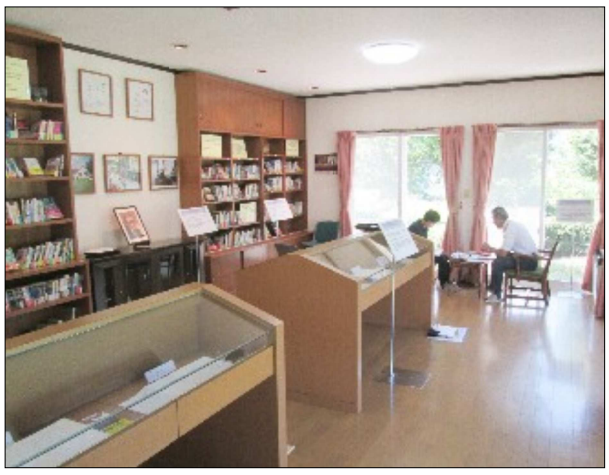
「田舎暮らしの経験のない私が空想していた故郷の風景がここにある」

と移住を決意したそうです。

ここで暮らした七年の間、原稿が仕上がると旅館にみんなを集めて酒盛りをしたり、結婚式に呼ばれれば出席したりと、笹沢さんは富士町の人たちにとても愛されていたそう。この記事を読んでくださっている方の中にも、笹沢さんと親交のあった方がいるかもしれませんね。

現在、笹沢さんの旧自宅の奥が記念館になっていて、笹沢さんが執筆された本や直筆原稿、執筆風景を写した写真などが展示されています。とにかく、その本の多さには圧倒されます。富士町で執筆されたのは百冊ですが、作家人生四二年間で、三八〇冊も書かれたそうです。

この立派な記念館が、富士町の人たちにあまり知られていないのには訳があります。実は、昨年の三月まで、日曜日、観覧希望があった場合のみの公開だったのです。それを、島ノ江さんを含む四人のボランティアが立ち上がり、木曜日から月曜日の十時から十七時まで、しっかりと開館してくれるようになりました！



島ノ江さんは、古湯に宿泊中たまたまこの記念館を訪れるまで、笹沢左保のことをあまり知らなかったといいます。それが、館長となった今では、笹沢さんの秘書か友人かと思ってしまうほど、笹沢さんのことをご存知です。島ノ江さんがお話してくれる笹沢さんの数々のエピソードに、ここを訪れる誰もが引き込まれてしまうに違いありません。

記念館からの天山方面の風景

「ひとたび引き受けたなら、徹底的にしなきゃならん」

と島ノ江さん。定期開館にあたり、ボランティア四人で協力して、書棚の本を並べ替えたり、資料を集めたり、劣化しかけていた直筆原稿を中性紙で作った箱に保管したりと、記念館をリニューアル。花壇や野菜畑のお世話や敷地内の草刈りなどの管理も徹底しています。

昨年四月のリニューアルオープンから一年間で、来館者は千人以上。そして、二年目の今年からは、「地域にも貢献したい」という想いから、一般社団法人古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟とも協力していろいろな企画を開始。七月には、富士小・中学校の生徒を招待し、佐賀新聞の記者の方を講師に迎えて新聞作りのワークショップを行いました。出来上がった新聞は、古湯映画祭で展示されたそうです。我が家の中学生の娘も、その新聞作りのため、夏休みにダムの取材に行きましたヨ。地域の教育を支援する、素晴らしい取り組みだと思います。

また、十月二一日が笹沢さんの命日であることから、十月十四日から二八日には『紋次郎忌』を企画。この十五日間は入館無料、来館者には古湯温泉立ち寄り湯の五百円引き券を進呈ということですから、見逃せません。さらに、十一月三十日には、地域の方への感謝祭として、お世話になった方々に紅白餅をお配りするという企画もあるそう。翌日の十二月一日には、来館者も参加できる餅つきを催すということですので、楽しみですね。

本は大好きなのですが、これまであまり興味を持てなかった笹沢左保記念館。でも、この取材で訪れる機会をいただいて、本当によかった。島ノ江さんの解説を聴いている私の目は、きっとキラキラしていたと思います。私は富士町の住民として、島ノ江さんたち四人のボランティアの方に対し、感謝の気持ちでいっぱいです。

（記事　恵良五月）

館長の島ノ江さん

晴好雨奇　木原昭芳

ほろほろろむかごころころころころ

俳句はたのしい、むかご（零余子）であそぶ。

秋風にふれあい求める
スポーツの祭典！！
第48回 富士町民体育祭
●日時　１０月７日 日曜日
午前９時２０分 集合
※雨天中止の場合：前日に防災無線放送
●場所 富士運動広場

温泉病院だより
～健康管理に十分注意をしましょう～

秋冷の候、皆様いかがお過ごしでしょうか？

９月の上旬は、残暑が厳しい時期ですが下旬になると日が暮れるのも明らかに早くなり夜の温度が下がります。上旬と下旬は違う月と考えて健康管理をすべきかもしれません。食中毒や運動会等での怪我対策や秋に多い病気（花粉症）をまとめました。

●食中毒

食中毒は夏に多いですが、秋は腸炎ビブリオに汚染された海産物による食中毒に注意する必要があります。海水中の腸炎ビブリオの数は、海水温が上がる事で急増しますが、気温と海水温は数ヶ月ほど変化にズレがあるのです。食欲が増進する秋も、海水が温かくビブリオ菌はまだ減っていないので注意しましょう。防ぐためには、菌をつけない「洗う、分ける」、増やさない「低温で保存する」、やっつける「加熱処理」という３つのことが原則となります。

●運動会やスポーツイベント

運動会は秋に実施する学校が多いようです。普段運動していない親が競技に参加し、病院を受診するケースも少なくありません。特に運動をやっていた人は、ふくらはぎの筋肉が強くアキレス腱を断裂しやすいので要注意です。準備体操を忘れず念入りに行いましょう。

●ブタクサなどによる秋の花粉症

秋の花粉症としては、ブタクサなどの花粉症があります。スギの花粉症より症状は軽いとされていますが、植物アレルギー、ウリ科のスイカ・メロン・キュウリやカボチャなどの口腔アレルギーを合わせ持つことがあります。マスク装着・うがい・洗顔・服をよく払うなど行いましょう。

以上が秋を元気に過ごすための健康管理ポイントのご紹介となりますが、皆様体調を崩されないようお過ごし下さい。何か身体がおかしいなど症状がある際は、早めの外来受診をされて下さい。

２階病棟　古瀬　由佳利

２階病棟のスタッフ

佐賀市立富士大和温泉病院
６３－０１１１
ホームページ
http://www.hospitalfj.saga.jp/

ふれあいるーむ 10・11月の予定

ふれあいるーむは、産まれたばかりの赤ちゃん、わんぱくキッズ～おじいちゃん、おばあちゃんまで誰でも使える場所です。季節に合わせて、ミニコンサート・食育講座・おはなし会・バス遠足など、楽しい催しがいっぱい。たくさんの出会いを大切に、みんなのふれあいの場所、それがふれあいるーむです。

※ 問い合わせ：佐賀市社会福祉協議会 富士支所　ＴＥＬ ５８－２３１１

★１０月の予定 ★
- ３日（水）わらべうたサロン（タッチケア＆デコカレンダー作り）
- ４日（木）ふれあいるーむ 休館日
- ５日（金）ぐんぐんキッズ（おゆずり会）
- ９日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- １２日（金）ぐんぐんキッズ（クッキング～新米を食べよう～参加費300円 ※要予約）
- １９日（金）ぐんぐんキッズ（バス遠足～芋掘りへ行こう～参加費300円 ※要予約）
- ２３日（火）かふぇタイム（Book Cafe ～川端誠の世界～）
- ２６日（金）※ふれあいまつり準備の為 るーむ12時まで
- ３０日（火）ぐんぐんキッズ（ハロウィンパレード）

★１１月の予定 ★
- １日（木）ふれあいるーむ 休館日
- ２日（金）ぐんぐんキッズ（手作りおもちゃを作ろう）
- ７日（水）わらべうたサロン（タッチケア＆デコカレンダー作り）
- ９日（金）ぐんぐんキッズ（お外で遊ぼう 七五三詣りに行こう）
- １３日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- １６日（金）ぐんぐんキッズ（みそ作り 参加費500円 ※要予約）
- ２７日（火）ぐんぐんキッズ（普段使いのテーブルコーデ術 参加費300円 ※要予約）
- ３０日（金）かふぇタイム（Book Cafe ～林明子の世界～）

- 2018年１１月１１日（日）雨天決行
  受付8時～、開会式９時～
  ハーフマラソン９時３５分スタート！
- 会場　小中一貫校北山校
- コース　富士しゃくなげ湖周回コース
- ＊ 一部区間で交通規制が行われます
- ＊ 富士町民もランナーも共に楽しんで、良い思い出を作りましょう！
- ＊ コース沿道での応援をお願いします。また、ボランティアも募集中です！
- 問い合わせ先
  富士しゃくなげ湖ハーフマラソン事務局
  ０８０－８８９４－５０１０

笹沢左保記念館のイベントのご案内

笹沢左保氏の命日に合わせて『紋次郎忌』を実施いたします。是非ご来館いただきますようご案内申し上げます。

●実施期間
平成30年10月14日 日曜日～10月28日 日曜日
10時～17時（火・水曜日は休館日）

●実施内容
①期間中の入館料は無料
②紋次郎衣装での記念撮影
③紋次郎にかかわった女性に変身
④木枯し紋次郎の挿絵等を展示

笹沢左保記念館
九州さが大衆文学賞記念館
〒840－0521
佐賀市富士町大字小副川2579
電話 23－7141
（須田・御殿）
（ミサワホーム佐賀）

おたっしゃ本舗富士からのお便り

◎佐賀市の介護予防事業である『元気アップ教室』への参加者募集！！

平均寿命が男女ともに80歳を超える現在、いつまでも活動的でイキイキとした生活を送るためには「介護予防」の取り組みが必要な時代となりました。佐賀市では平成28年度から厚生労働省が推奨するダンベル体操を取り入れた介護予防教室を行っています。ダンベルは1本220グラム。個人の体力に合わせて使います。冬の間は体を動かす機会も少なく、家に閉じこもることが増えるため、週に1回、体を動かす機会を作りませんか？

●どんなことをするの？
※ダンベルを使った「運動」だけではなく
「お口の健康」「栄養改善」について専門職が指導します。

●これまでの参加者の声
○教室に参加して、杖をつかなくて自信を持って歩けるようになった。
○80歳の私でも、良くなっていくのがわかった。
○同年代の方と一緒に楽しい雰囲気で学ぶことができた。
○食事に関心を持つようになりました。
○近所の人から、「元気になったね！」と声をかけられて嬉しい！…などなど

【期　間】 週1回を目安として、16回（約4か月）
【時　間】 約2時間程度（運動・学習時間を含む）
【会　場】 北部：北部コミュニティ（11月29日～3月21日）…参加者募集中
南部：なごみ荘（11月30日～3月22日）…参加者募集中
※送迎があります
【参加費】 1回300円
【定　員】 各教室16名程度
【参加できる人】 介護予防に関心のある65歳以上の方
【募集期間】 10月1日～11月9日まで
【お問い合わせ】 おたっしゃ本舗富士 電話：58-2810 （担当：吉岡）

神水川パークゴルフ場 大会日程
TEL0952-51-7005

★10月の予定
- 3日（水）ペア大会
- 27日（土）神公協月例会
- 富士町民大会
- 19日（金）内藤杯

★11月の予定
- 7日（木）ペア大会
- 19日（月）一般研修会
- 24日（土）神公協月例会

定休日 20日（火）

富士音楽サロンのご案内

会場 富士公民館（フォレスタふじ）
開催日 毎月第４木曜日開催
10月25日／11月22日
時間 13時30分～15時00分
※参加者募集中！
見学は無料です。
気軽においでください。

イベント情報

- ◆古湯鉦浮立 10月6日
- ◆市川天衝舞浮立 10月20日
- ◆須田鉦浮立 10月20日
- ◆富士町ふれあい祭り（富士支所） 10月27・28日
- ◆２０１７インターナショナルバルーンフェスタ（佐賀市） 10月31日～11月5日
- ◆富士しゃくなげ湖ハーフマラソン２０１８ 11月11日

10・11月の行事予定

10月
- ◆淀姫神社 秋季大祭（上無津呂） 7日
- ◆富士町民体育祭 7日
- ◆早馬祭「ハヤマサイ」（大串） 17日
- ◆富士音楽サロン 25日

11月
- ◆バトミントン大会（体育協会） 4日
- ◆富士音楽サロン 22日

※行事につきましては順不同、日程の変更があります。ご了承ください。

みんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は11月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。
ウェブサイト http://www.smile-e.org/kouhoufuji.html に掲載しています。